

第 11 回埼玉県柔道「形」競技大会実施要項

- 1 目的 「講道館柔道は、形と乱取を修行することによって、勝負の理を体得し、修行の成果を得、柔道の奥義に進むことができる。」と説明しており、柔道の形を通じて柔道の普及、発展を目指すことを目的に講道館柔道の「形」による競技大会を開催する。
- 2 日時 令和 5 年 12 月 3 日（日）午前 9 時 30 分 開会
- 3 場所 埼玉県立武道館 第一道場
- 4 主催 埼玉県柔道連盟
- 5 種別 (1) 投の形 (2) 固の形 (3) 極の形 (4) 柔の形
(5) 講道館護身術 (6) 五の形 (7) 古式の形
- 6 参加資格 埼玉県に在住又は在学・在勤し、埼玉県柔道連盟より全日本柔道連盟に本年度の登録を完了している者。
段位、年齢、性別等の制限はしない。
投の形については支部昇級審査「形」指導者とする。
柔の形についてのみ中学生の参加を認める。
- 7 参加申込 第 11 回埼玉県柔道「形」申込書は[県柔連ホームページよりダウンロード](#)し申し込むこと。
各支部、警察、柔道整復師会、大学、高体連、中体連別に取り纏めて
令和 5 年 11 月 6 日（月）必着にて申し込むこと。
申込先 さいたま市浦和区北浦和 5-6-5
埼玉県浦和合同庁舎内 埼玉県柔道連盟 事務局
- 8 競技方法 (1) 演技は各組 1 回のみとする。
(2) 施技の順序を間違えて演技した場合は減点とする。
- 9 審査方法 (1) 各種目公認審査員で構成し、取・受一体と見て評価し、
姿勢態度・礼法・基本動作・技の理合・位置の取り方・
受け方等を総合的に評価する。
- 10 審査員 全日本柔道連盟公認形審査員制度に基づき主催者が選考する
- 11 服装 (1) 講道館柔道試合審判規定・全日本柔道連盟柔道衣規格に合った柔道衣を着用し、段位に応じた帯を締めるものとする。
(2) 背部にゼッケンを縫い付ける、
ゼッケンのサイズは、縦 25～30 c m、横 30～35 c mとし
後ろ襟から 5～10 c m 下部に縫い付ける。
ゼッケンの上部 2 / 3 に苗字、下部 1 / 3 に所属名を表記する。
- 12 競技順序 競技順序の抽選会は、埼玉県柔道連盟事務局で行う。
- 13 表彰 各種目の優秀組に優秀賞を授与する。
関東柔道「形」競技大会出場選手は別途選考する。
- 14 その他 関東柔道「形」競技大会出場の組は参加費 2,000 円徴収する。
関東柔道「形」競技大会は令和 6 年 1 月 28 日（日）埼玉県にて開催。

以上